

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

山形県 遊佐町

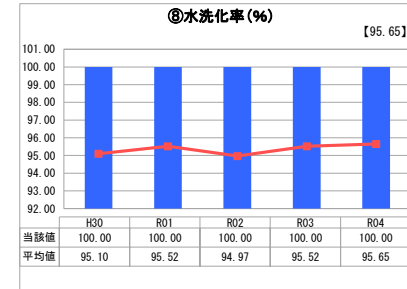
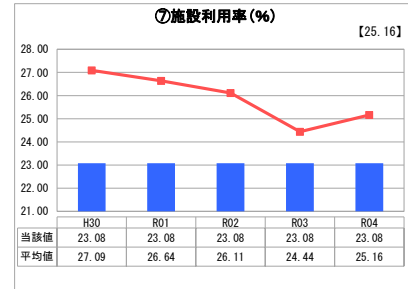
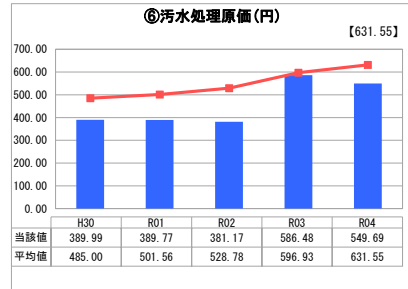
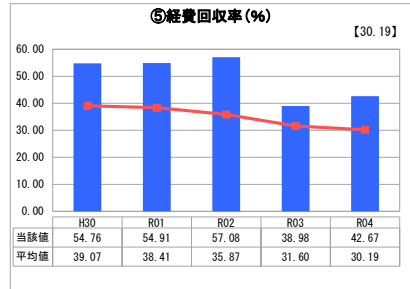
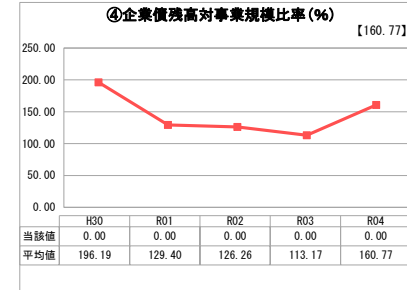
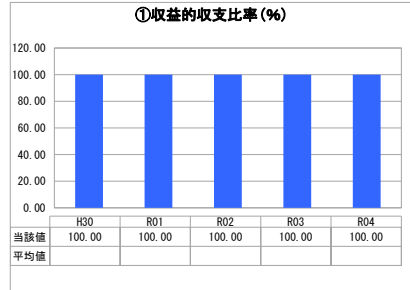
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	簡易排水	J2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	0.26	100.00	3,740

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
12,796	208.39	61.40
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
33	0.06	550.00

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

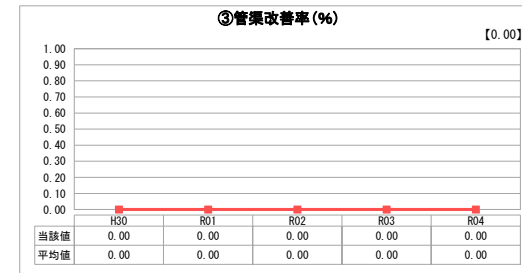
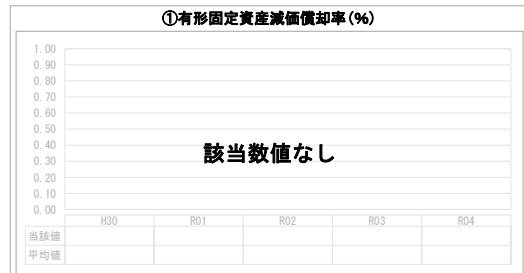
### 1. 経営の健全性・効率性について

- ①収益的収支比率については、使用料収入で不足する分を一般会計繰入金で補填しているため、100%となっている。
- ②企業債残高はなし。
- ③経費回収率については、使用料で回収すべき経費の半分程度しか賄えていない状況が続いている。昨年度より高い比率となり、類似団体と比較しても高い数値となっている。
- ④汚水処理原価については、施設の修繕の有無で年度により大きく異なる。昨年度より低い比率となり、類似団体と比較しても低い数値となっている。
- ⑤施設利用率については、横ばいで推移しており、類似団体と比較して低い数値となっている。
- ⑥水洗化率については、100%で推移している。

### 2. 老朽化の状況について

管渠の更新等については未着手である。法定耐用年数が経過するまで期間があるが、計画的な更新について検討が必要である。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

収益的収支比率は100%となっているが、経費回収率は100%を大きく下回っており、一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況が続いている。水洗化率が100%であるため、水洗化人口の増加は見込めず、使用料収入の大幅な増加は難しい状況である。維持管理にかかる経費をできるだけ抑えながら、使用料収入の確保に向けた対策に取組み、経営改善を図る必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。